



地産地消グルメを食べなはれ！

大阪・関西万博で枚方の食や産業を発信

市は、9月13日(土)～15日(月・祝)に大阪・関西万博のEXPOメッセ「WASSE」で実施される大阪ウィーク「地域の魅力発見ツアー」に、夏に続き出展する。

【たべなはれゾーン】では、「地産地消」をテーマに、豊かな自然が残る枚方東部地域で採れた野菜などをふんだんに使ったオリジナルラーメンなど、奥ひら実行委員会と牧野愛する商店会のコラボにより開発した特別メニューを出品。新たな枚方の食文化を発信する。メニューを開発した同実行委員会代表の大橋綾子さんは「万博への出店をきっかけに、各店舗が一丸となって商品を企画し、試作を重ねました。枚方で採れた食材の個性を引き立てた自信作ばかりです。ぜひご賞味ください」と意気込みを語る。

その他、【やりなはれゾーン】では夏に引き続き、市内のものづくり企業が制作した、関西地図を模したパーツに大阪城など関西各地の名所オブジェを乗せバランスをとる「ヘソランサー」を完成させる共創体験型ワークショップなどを実施。【ステージイベント】では市立楠葉西中学校の生徒がPBLの授業の成果としてSDGs達成に向けた提案を発表する。

★【たべなはれゾーン】9月14日(日)・15日(月・祝)

里山・都市農業を守る地産地消の提案

日本初のイタリアントマトのクラフトビールをはじめ、「地産地消」をテーマに開発した、枚方産食材などを使用した特別メニューを出品。

・大阪黒菜のこってりらーめん

淀川河川敷の保全活動で出たヨシの繊維くずや、穂谷の竹林保全活動で出た竹チップで作った堆肥を使って育てた「大阪黒菜(くろな)」と、枚方産の幼竹を加工した「枚方メンマ」をトッピングしたラーメン。

・枚方トマトの冷製こってりらーめん

枚方産トマトのキムチを合わせた冷製ラーメン。

・大阪黒菜のHirakata 包子(バオズ)

たっぷりの大阪黒菜とエビ・玉子の旨味がマッチする特製包子(バオズ)。

・くず餅アイスバー「くずひむろ」枚方トマト味

穂谷産イタリアントマトを使用。くずで作られたもちもち食感の新感覚アイスバー。

・イタリアントマトエール

日本初・穂谷産ホップとイタリアントマトを使ったクラフトビール



(左) 大阪黒菜の
こってりらーめん
(右) 枚方トマトの
冷製こってりらーめん



大阪黒菜の Hirakata 包子



くず餅アイスバー「くずひ
むろ」枚方トマト味



イタリアントマトエール

★【やりなはれゾーン】 9月13日（土）～15日（月・祝）

枚方ものづくり企業発！産学公連携の“できない”を楽しむ！不器用 FACTORY

関西の形を模したアップサイクル素材の亚克力パネルの上に、大阪城など名所のオブジェを乗せて、関西のへそである枚方市を支点にバランスをとる「へそバランサー（写真あり）」を参加者同士で完成させるワークショップ。参加者には、関西のへそを中心にペンなどを挿して遊べる「へそスピナー（写真あり）」と、「関西のへそカードセット（写真あり）」を進呈。

その他、地元企業・大学・支援機関などの理念や強みを表現したオリジナルトレーディングカード「コラボマスターズ」（全47種）の体験コーナーや、感覚過敏の方や小さな子ども連れの方、高齢者など、どなたでも安心して過ごせる癒しの空間「カームダウンスペース」を設置。



へそバランサー
（※夏出展時の様子）



へそスピナー



関西のへそカードセット

★【ステージイベント】 9月15日（月・祝）

枚方市のPBL（楠葉西型）を世界に

身近な問いや地域の課題解決をテーマにした PBL（Project Based Learning：課題解決型学習）。市立楠葉西中学校が打ち出す「楠葉西型 PBL」における、SDGs 達成に向けた生徒たちの学びの成果を発信。



★地域の魅力発見ツアー ～大阪43市町村の見どころ～

大阪43市町村が連携・協力し、それぞれのまちを代表する食、観光、歴史・伝統文化、産業・技術、アート・カルチャーなどの様々な魅力を楽しめる参加・体験型のイベント。

特色ある伝統産品や文化財、アート作品などを展示する「みなはれゾーン」、ものづくり企業によるワークショップや特産品・歴史・文化などを体験できる「やりなはれゾーン」、名物料理や特産品、大阪産（もん）を活用した万博特別メニューなどを通して大阪の食文化を楽しめる「たべなはれゾーン」、魅力あふれる伝統芸能や歌・ダンス・トークショーなどのプログラムが楽しめる「ステージイベント」の4つのエリアで構成される。

★奥ひら実行委員会は、市の東部地域で活動する事業者や地元農家による有志の団体。豊かな自然が残る同地域を「奥ひら（＝奥ひらかた）」と名付け、魅力を発掘・発信する「奥ひらプロジェクト」を展開。「にほんの里100選」にも選ばれる美しい里山を守り、持続可能な都市農業につなげる仕組みづくりなどを行っている。

★牧野愛する商店会は、京阪電車「牧野駅」周辺の店舗が集まり、同地域および商業、商店の活性化を目指して様々な活動を展開している。地元で採れた米や野菜、果物などを使った新たな特産品の開発や東部地域の農園での地産地消に関する研修会の実施など、地産地消の推進にも力を入れている。

★「大阪ウィーク」については下記ホームページ参照

市ホームページ：<https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000051878.html>

市出展特設ページ：<https://hirakata2025.osaka/>



市ホームページ



市出展特設ページ

<お問い合わせ>

総合政策部 政策推進課 ☎072-841-1149 Fax072-841-3039